

## 配布用資料

### 目的

#### 「各論文チームの抱える悩みをクリアにして、執筆活動を軌道に乗せる」

夏休みも中盤に差し掛かり、それぞれの論文チームに進度にも差が出ているようです。具体的なテーマが定まっているチームもあれば、テーマが定まっていないチームもあります。また実際、初めての論文執筆ということで戸惑いもあるようです。そこで今一度各々の現状を持ち寄り、抱える悩みを共有、議論することでそのクリアにすることができるのではないかと思います。

また今は夏休み。ただまじめにやるだけというのも面白くありません。報告会のあとは、みんなが持ち寄った食事や酒をつまみながら、食事会を楽しみます。もちろんこの時間にも先生と気軽に話すことで、公の場では見えなかった執筆への新しい光が見えてくるかもしれません。

この会をきっかけにして各論文チームが執筆活動を軌道に乗せて、11月の完成（英論はもう少し早いです）に向けて、大きく前進することができるようになればと思っています。

### 目標

『テーマが定まっていないチームは、いくつか検討している方向性を一つに絞り込む』

『テーマが定まっているチームは、現在抱えている問題点や疑問点を解決に導く』

そのために…

- ・発表チームは自分たちの進捗状況、問題意識、手詰まりになっている点などを明確にしたレジュメを準備して発表に臨んで下さい。
- ・発表を聞くメンバーは積極的に意見やアドバイス、質問を投げかけることで、各チームが上記目標を達成することに貢献するよう意識してください。

#### タイムスケジュール

先生宅に到着後、まず各論文チームの夏休み中の進捗状況の報告会をします。ひと班につき30分を確保しました。発表形式は6期の先輩方が前期の論文中間発表で行った形式に則り、メンバーよりレジュメを使った口頭での発表の後、その他のメンバーが質問、意見などを行う流れです。

その後、各自が用意した食材を準備して、食事がスタートします。

- 17:30 横浜駅集合
- 18:00 先生宅到着
- 18:15 一班目スタート
- 18:45 二班目スタート
- 19:15 三班目スタート
- 19:45 四班目スタート
- 20:15 食事会準備
- 20:30 いただきます
- 23:00 中締め

その後、希望者は先生や先輩たちと夜を明かします。

#### 食材分担

各論文チームに割り振られた予算内で食材を調達します。予算は一人当たり2000～3000円を考えています。おかず、主食、デザート類に関しては、各々の多忙を考慮しすべて手作りを強制にはしませんが、各チーム、最低一品以上は手作りの品を持ってきてください。手作りの方が、気持ちが入っていて美味しいからです。

マケ論5人：酒、ソフトドリンク担当

英論6人：おかず担当

十ゼミ4人：主食系担当

インゼミ3人：デザート、つまみ、お菓子担当